

平成26年1月

随意契約に係る物品等又は役務の名称及び数量	随意契約を締結した日	随意契約の相手方の住所	随意契約の相手方の氏名	随意契約に係る契約金額(円)	随意契約によることとした理由
平成26年度入学試験情報処理業務 一式	平成26年1月15日	東京都江東区東陽2-4-24	日本電子計算株式会社 代表取締役社長 重木 昭信	7,799,452	本業務は、複雑かつ膨大な入学試験の各種選考資料の作成及び試験結果からの諸統計資料の作成であり、極めて短期間に正確かつ秘密裡に処理する必要があるうえ、瑕疵が許されないため、十分な経験と実績が必要不可欠である。日本電子計算株式会社は、昭和50年度入学試験からこの業務を請け負っており、本業務のためのシステムを開発し、学科改組時や東日本大震災の影響による試験の中止の際にも合格者選考方式の変更に迅速に対応した経緯があり、十分な経験と実績を有している。 また、仮に新しい業者を選定した場合、新たにシステムを開発し、本業務を完全に行なうためには、莫大な時間と費用が必要となってしまう。以上の理由から、同社と随意契約を締結した。
「FIVE DISCIPLINES OF INNOVATION WORKSHOP AGREEMENT」 (SRIイノベーション五大原則ワークショップ契約)	平成26年1月27日	米国カリフォルニア州 94025Menlo Park,Ravenswood Avenue 333	SRIインターナショナル 契約部長 V.Rene Harmount	7,302,400	リーディングプログラムでは、国際的イノベーションリーダー人材の育成を目的としており、その為にはイノベーション実務研修を導入することが必須である。SRI Internationalは、教育先進国と呼ばれているフィンランド政府の依頼によりイノベーション教育を実施するなどの実績を持っており、平成21年度より本学のイノベーション策定にアドバイザーとして参加協力していることから、本学の事業を十分に理解しているところである。 以上の理由により、SRI Internationalと随意契約を締結した。
放射性廃棄物臨時集荷・廃棄業務一式	平成26年1月27日	東京都文京区本駒込2丁目 28番45号	公益社団法人日本アイソトープ協会 専務理事 久保 敦司	27,453,050	11月22日に発覚した放射線研究室農学部事業所の配管異常につき11月25日に確認を行った結果、土壌汚染が確認された。 当該結果を受け、一刻も早く確認された汚染土壌を移送・廃棄する必要があることから随意契約を締結する。 なお、法令に基づいて全国の放射線取扱事業所から廃棄物を集荷・廃棄している唯一の機関が公益社団法人日本アイソトープ協会であるため、同社団法人と契約を結ぶこととした。